

福岡県でランピースキン病の ワクチン接種開始

福岡県では11/21からランピースキン病発生予防のため、発生農場から半径20kmの区域内で飼養される牛へのワクチン接種が開始されました。

ワクチン接種牛については、

- ・ 接種牛由来の牛肉は米国へ輸出が出来なくなります
- ・ 米国向け輸出牛肉取扱施設へ搬入が出来なくなります

なお、福岡県では、ワクチン接種牛には接種証明書を発行するので、当該牛の導入時は証明書を受領し、販売時には販売先へ提出ください。

国内の発生状況（11/20時点）

福岡県：8農場

（乳用7、乳用・肉用1）

熊本県：1農場（乳用）

本病を疑う症状

- ・ 発熱、鼻汁
- ・ 皮膚の結節
- ・ 泌乳量の低下
- ・ リンパ節の腫大



侵入防止対策を徹底 してください。

- 1 毎日の健康観察：牛の移動時の健康観察の徹底、疑わしい牛の隔離
- 2 害虫の駆除：殺虫剤の散布や粘着シート等の活用
- 3 清掃・消毒：農場内の整理整頓や使用器具・畜舎の清掃と消毒



本病を疑う場合は、かかりつけ獣医または
家畜保健衛生所に通報ください！

【姫路家畜保健衛生所】TEL:079-240-7085

【朝来家畜保健衛生所】TEL:079-673-2331

【淡路家畜保健衛生所】TEL:0799-45-2411

緊急時：090-5967-0036・0037

緊急時：090-5967-0038・0039

緊急時：090-5967-0040・0041

最新情報は



兵庫県の家保
ホームページ



農林水産省
ホームページ

